



連協道路ニュース

発行 横浜環状道路(圏央道)対策連絡協議会 事務局
Tel 090-4825-7174 <http://renkyoueditor.web.fc2.com/>
Mail: renkyoueditor@mail.goo.ne.jp

第316号

(創刊 1988.12.14)

2016.01.10.

新年のご挨拶

連協の皆さま、新年あけましておめでとうございます。事業者は一昨年に土地収用法をいつ適用すべきかと自ら定めているガイドラインを無視して東京オリンピック開催決定を背景に突然、強制収用の手続きに入りました。この一年間は収用法との闘いでした。法律を遵守すべき行政が住民を騙し続けており、連協は法的根拠を基に国交大臣、NEXCO 東日本社長及び横浜市長に対して抗議、要請を行いました。このような追及は20件以上になります。

また5年にわたる公害調停も継続中です。事業者側は完全に無視し続けていますがこの記録は将来にわたり残り続け、連協の活動の足跡は消しようがありません。

さて我々の27年間の警告を無視して各地で準備工事が始まっています。「ここまで進んでいるからもう仕方がない」と諦めてはなりません。後の世代に負の遺産を残してはならないからです。子や孫に「なんで気が付いていながら何も行政にももの申さなかったのか」と咎められないよう責任を持つべきです。

この事業が如何に自然を無視した危険なものであるか、専門の科学者の意見を行政に訴え続けてきましたが当局は全く耳を貸さず、事業を進めることが市民の命より優先すると自分に都合のよい説明を繰り返すばかりです。

昨年末、都市計画決定後4回目の事業評価がありました。建設費は4300億円から4700億円に膨らみました。このまま進めばこの地域は壊滅的な工事が数年続くこととなります。耐えられるでしょうか。事業者はいろいろな手を使って我々沿線住民を切り崩してきています。まだやることが沢山あります。法を犯してまで乱暴に事業を進める事業者を追及し続け、決して許してはなりません。

今年はまだ選挙の年です。10年後には1億人を切る人口減、少子高齢化のなか1400兆円となる財政危機に目をそらし、歳出削減に手を付けず自分達だけが生き残るアベノミクスを掲げる無責任な政権にNO!を突きつける年です。

東九州自動車道にミカン園を分断された岡本さんの強制収用事件が、昨年の大晦日に朝日新聞社説に取り上げられました。連協では応援のため皆さまのご協力を得てミカンを購入し応援をしてきました。彼は大胆にも補償金1億7千万円の受け取りを「反対してきた16年がなかったことになる」と拒否したのです。我々も大いに見習いお互いに頑張りましょう。(会長 比留間 哲生)

国交大臣に事業認定 取り消しを求める!

昨年10月2日の南線事業認定告示は根拠となる土地収用法の要件に該当しないので、連協は国交大臣に取り消しまたは凍結を求めた。

南線事業は昭和40年代に横浜市長も認める道路予定地の虚偽告知からスタートしたものであり、その後も情報を隠し、住民を騙し、都合が悪くなり逃げると「住民不在、建設ありき」の無理やりの事業と言える。

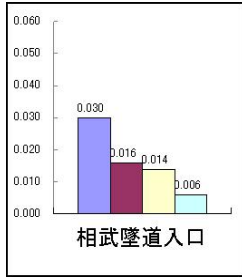
我々の運動の成果でもあるが当初の供用開始予定から24年も遅れ、この度のオリンピックへの時間合わせで土地収用法を振りかざし、最後の手段を取ったのである。従って手続き的には無理に無理を重ね、法的に説明のつかない誤魔化しがあちこちに見られる。

我々連協の目はそれには騙されないと、法的根拠を明示して12月16日に国交大臣に取り消しまたは凍結を要請した。

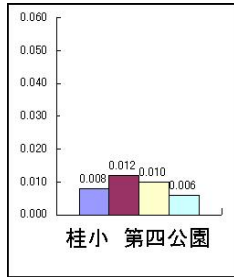
もちろん同時にNEXCO 東日本社長、横浜市長へもこの要請書を送付して十分吟味するよう要望した。(HPに詳細掲載) (法都計部)

平成27年12月期のNO₂定点測定結果まとまる

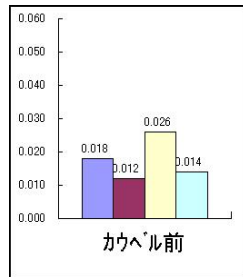
連協環境部では各団体参加のもと、毎年6月と12月に栄区内の定められた場所50箇所に二酸化窒素の濃度を測定するカプセルを設置して、所謂定期定点観測を続けております。今回は前日が雨で当日は晴れ強風の中での測定でした。以下に主な測定点の過去4回の測定値とグラフをしめします。いずれも環境基準0.06ppm以内におさまっております。



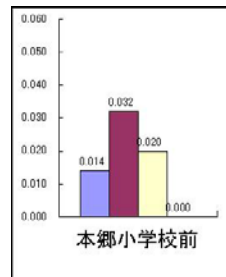
①



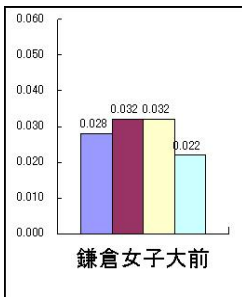
②



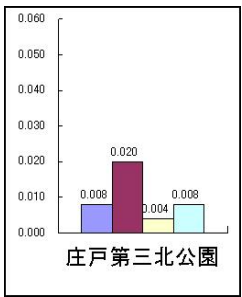
③



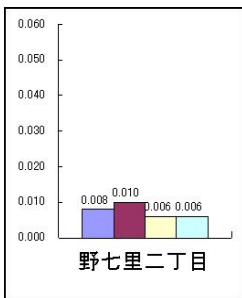
④



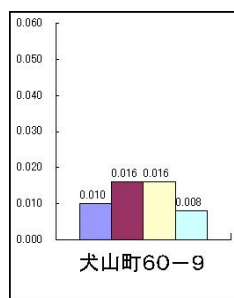
⑤



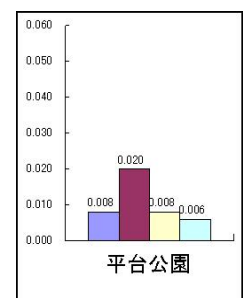
⑥



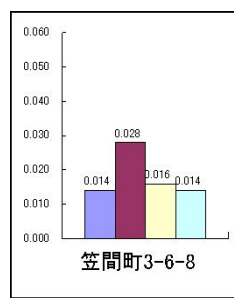
⑦



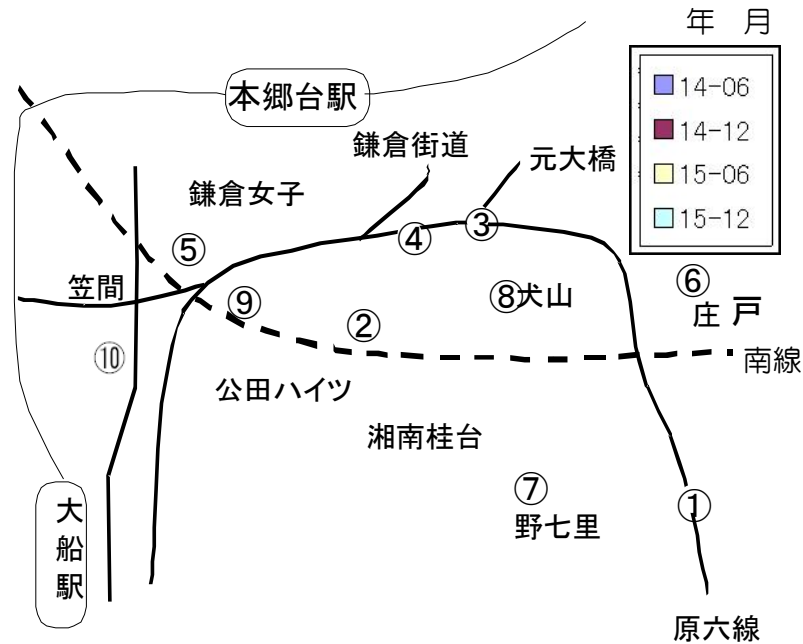
⑧



⑨



⑩



対外活動報告

12/02 事業者との質問・回答会議
(朝日平和台会館)

12/07 公害調停その2 第3回調停開催
調停不調につき打ち切り

12/16 国交大臣に「事業認定取消もしくは凍結」要請書を提出

12/16 NEXCO東日本社長、横浜市長に
「上記事業認定取消し等要請」に関する同趣旨の要望書を提出

12/18 社会資本整備審議会における事業認定審議会議事録の情報公開請求(11/13)の開示資料受領

12/21 上記資料を国会議員、市会議員に配布説明

01/04 国交大臣に審査請求書提出
(12/18の開示資料が黒塗りのためその部分の開示を求めた)